

# 令和6年能登半島地震等による災害対策の見直し

令和6年1月の能登半島地震では、黒部市では幸いにも大きな被害はなかったが、対策を見直し、①「スマートロックの整備」、災害時に初動対応の迅速化を図るため、あらかじめ担当地区を決めておき、緊急時には担当業務に関わらずとにかく担当地区に駆けつける②「緊急初動班の設置」、③「分散備蓄の推進」、といった実現可能なものから順次、取組を進めている。また、最近の豪雨の状況に鑑み、できるだけ早期の避難を促し、柔軟な避難体制を確立するため日中の際に開設する「早期避難所」を開設することとしている。

## ◎指定緊急避難場所スマートロック整備（令和6、7年度事業）

発災時に速やかな指定緊急避難場所への避難を可能とするため、指定緊急避難場所にスマートロックを整備。

令和6年度設置（計20施設）

各地区公民館及び津波のおそれのある沿岸部の小中学校

令和7年度設置予定（計15施設）

沿岸部以外の小中学校、旧小中学校及び市内公共施設など

## ◎令和6年能登半島地震被災支援 樺平・鐘釣 山小屋支援プロジェクト （クラウドファンディング）



令和6年能登半島地震の影響により、黒部の秘境を走る黒部峡谷鉄道は落石による被害を受け、未だ半日断続～樺平駅間の全線不通状態については見込みが立っていない。同時に黒部峡谷鉄道終点駅である「樺平」や落石被害を受けた「鐘釣」周辺の山小屋についても、交通手段を失ったことで被害継続が大きな懸念状況下にあります。  
山小屋は、国立公園の維持管理に必要不可欠な登山設備や山岳避難対策、観光施設の維持管理等の公益的機能を担っており、黒部地域の未来を守るため、皆様のご支援をお願いいたします！



掲載サイト：キャンプファイヤー 実施団体：黒部峡谷鉄道組合 実施期間：2025年3月31日～4月15日 目標金額：10,000,000円（A11-16方式） 問い合わせ先：黒部観光振興協会 0156-62-1472

クラウドファンディングとは  
インターネットを通じて多くの人から資金を集める方法です。活動の進捗や状況がリアルタイムで公開され、広く支援を集めることができます。



# 令和6年能登半島地震関連

## 広域避難者の受入れ

### 1 旅館ホテルへの受入れ

内容	受入れ先	被災地	経路	受入れ期間	人数	備考
ホテルへの2次避難	2 旅館で受入 ・喜泉 ・宇奈月グランドホテル	七尾市	個人	1/14~2/2	2名	2/2 生地特公賃 鍵引き渡し
		輪島市	個人	1/14~1/31	2名	1/31ハイムけいやII(浦山) 鍵引き渡し
		珠洲市	個人	1/21~1/23	2名	1/23 自宅へ
		輪島市	個人	1/21~1/23	3名	1/23妻の実家へ
		輪島市	個人	1/22~1/31	3名	1/31 自宅へ
		輪島市	石川県	1/26~3/31	59名	4/1までに全員退所(石川県へ)
		輪島市	個人	1/28~1/29	2名	1/29退所
		輪島市	石川県	1/30~3/31	23名	4/1までに全員退所(石川県へ)
計					98名	個人14名、石川県84名

### 2市営住宅等への受入れ 2025・12月現在 1名(当初4世帯7名)



# 令和6年能登半島地震関連

## 黒部市被災者広域一時滞在パッケージ

令和6年1月11日(木)発表



黒部市へ2次避難を希望される被災者を対象に、宇奈月温泉等の宿泊施設滞在と市営住宅入居を組み合わせた広域滞在型の避難所施設を提供する。

黒部市が宇奈月温泉旅館協同組合と調整の上、宿泊施設を確保し、順次、被災者を受け入れる。部屋は100室弱（300人弱）程度を確保する。また、富山県とも連携し、県内被災自治体からも受入れを行う。

### 【本パッケージの特徴】

- ・被災者にとっては自分で家財道具を用意することになると、引っ越しが億劫になるが、旅館での宿泊期間中に市が家財道具等の用意をすることで、広域避難へのハードルが低くなる。
- ・宿泊期間中に体調も整えていただける。
- ・受入行政側は来市される意思表示又は来市されてから市営住宅の家財道具を揃えるため、見込購入等の無駄を減らすことができる。

# 令和6年能登半島地震関連

## 能登半島地震の対応

### 被災自治体への職員派遣



氷見市、高岡市へ応急給水

### 広域避難者の旅館ホテルへの受入れ



### 広域避難者へのボランティア支援



いちご狩り体験



新川高校生のボランティア活動



マッサージ(視覚総合支援学校)



コンサート

# 令和6年能登半島地震関連

令和6年1月27日(土)  
北日本新聞

## 輪島から2次避難58人

### 宇奈月到着 安堵の表情

能登半島地震で被災した輪島の被災者が26日夜、広域避難所黒部市宇奈月温泉の宿泊施設に到着した。輪島市の避難所がほぼ満員で、同じ市で受けきれなくなった被災者が、宇奈月温泉に2次避難する。市はバスを貸し出し、被災者を宇奈月温泉の宿泊施設に送った。市はバスを貸し出し、被災者を宇奈月温泉の宿泊施設に送った。

26日曜日は輪島を出発した被災者は、黒部市宇奈月温泉の宿泊施設に到着した。市はバスを貸し出し、被災者を宇奈月温泉の宿泊施設に送った。

石川県の宇奈月温泉に到着した被災者は、市職員から施設の使い方について説明を受けた。市はバスを貸し出し、被災者を宇奈月温泉の宿泊施設に送った。

## 輪島の23人 新たに到着

### 宇奈月温泉に2次避難

能登半島地震で被災した石川県輪島市の23人が30日夜、2次避難先の黒部市宇奈月温泉の宿泊施設に到着した。この施設には26日も58人が身を寄せ、石川県の避難所がほぼ満員で、同じ市で受けきれなくなった被災者が、宇奈月温泉に2次避難する。市はバスを貸し出し、被災者を宇奈月温泉の宿泊施設に送った。

26日曜日は輪島を出発した被災者は、黒部市宇奈月温泉の宿泊施設に到着した。市はバスを貸し出し、被災者を宇奈月温泉の宿泊施設に送った。

石川県の宇奈月温泉に到着した被災者は、市職員から施設の使い方について説明を受けた。市はバスを貸し出し、被災者を宇奈月温泉の宿泊施設に送った。

施設の使い方について黒部市職員(左)から説明を受ける避難者—黒部市宇奈月温泉

2月3、4日に黒部市で行われるレポールVリーグ部卒の試合には、希望する避難者を無料招待する。KUROBEアクアフェアリーと石川県からくる選手と対戦する。P.T.U.R.ルーキーズが出場する。

市はバスを貸し出し、被災者を宇奈月温泉の宿泊施設に送った。

石川県の宇奈月温泉に到着した被災者は、市職員から施設の使い方について説明を受けた。市はバスを貸し出し、被災者を宇奈月温泉の宿泊施設に送った。

令和6年1月31日(水)  
北日本新聞

# 令和6年能登半島地震関連

令和6年2月9日（金） 北日本新聞

## 弾き語りであらいで

宇奈月のホテル 輪島の避難者へ演奏会



シンガー英樹さん（左）の歌に耳を傾ける避難者や住民ら＝黒部市宇奈月温泉

能登半島地震の被災者が2次避難している黒部市宇奈月温泉のホテルで8日夜、弾き語りコンサートが開かれた。避難者や地元住民らが懐かしいメロディに耳を傾け、楽しいひとときを過ごした。

宇奈月温泉の湯快リゾート宇奈月グランドホテルには、石川県輪島市の被災者約80人が1月下旬から滞在している。

コンサートはロビーであ

り、シンガー英樹さん（朝日町）がギターを手に「なごり雪」や「糸」、「神田川」といった曲を披露。合間に「曆の上ではもう春ですが、皆さんにも早く春が訪れますように」と語った。集まった人は体を揺らしてリズムを取ったり、手をたたいたりした。輪島市の木地信子さん（79）は「知っている曲ばかりでとても良かった。心が慰められた」と話した。

コンサートは、少しでも避難者に安らいでもらおうと、宇奈月温泉の自治振興会や旅館協同組合などが初めて企画した。武隈義一市長も訪れ、避難者の支援について「これからもできる限りのことをしていきたい」と述べた。

# 令和6年能登半島地震関連

令和6年2月10日（土）北日本新聞



黒部の避難者向け  
買い物バスを運行

能登半島地震で石川県輪島市から黒部市宇奈月温泉のホテルに2次避難している人たちの買い物支援に向け、ホテルと市内のショッピングセンターを往復するバスの運行が9日に始まった。

宇奈月温泉のホテルには被災者約80人が滞在する。周辺にスーパーやショッピングセンターがなく、コインランドリーも数台しかないことから、避難者の希望を聞いた黒部市社会福祉協議会が運行を決めた。

バスは、ホテルと同市新牧野のショッピングセンター・メルシーを1日1往復する。メルシーのそばには大型コインランドリーもある。3月まで週に数回走る予定という。

この日は避難者3人が雑貨や食料品を買い求めた。50代の女性は「欲しかった物が買えた。車はあるが、道が分からないのでバスを出してもらえてよかった」と話した。

買い物を終え、バスに乗り込む避難者。メルシー

